

神戸市立第一中学校・神戸市立葺合高等学校 同窓会



筒台会報

No. 58

発行所

神戸市立葺合高等学校筒台会
〒651-0054 神戸市中央区野崎通1-1-1
TEL 078-291-0771 (葺合高校事務局)

編集・印刷

K-print 合同会社
〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目4-8
TEL 078-302-3990

2025年 5月10日 発行
(令和7年)

ホームページ <http://www.todaikai.net>

メールアドレス todaikai@todaikai.net



写真提供：葺合高校写真部

Contents

- 目次 1
- 同窓会の勧め 2
筒台会会長 兼氏 敏幸
- 「昭和100年」の同窓会 2
筒台会東京支部長 武山 芳夫
- さらに選ばれる学校「葺合」を目指して 3
校長 森田 哲司
- 葺合高校の特色ある学びのさらなる推進に向けて 3
教頭 山本 真之
- 着任のご挨拶 3
教頭 池上 誠朗
- 寄稿 筒台会だより 4～
- 東京支部だより 8～
- 新会員の抱負 10
- 母校トピックス 11
- 部活動の主な成績／フェニックス賞／
2025年度主な行事予定 12
- 卒業生の合格状況／2025年度教職員異動 13
- 会員の皆様へお願い 14～
- 協賛広告 16～
- 筒台会事務局からのお知らせ 20
- この人に聞く 21
- 2025年度 筒台会役員（案） 22
- 2024年度 会務報告・2025年度 事業計画（案） 22
- 2024年度 決算報告・2025年度 予算（案）
会計監査報告 23
- 2025年度 筒台会定時総会・懇親会次第 23
- 2025年度 定時総会・懇親会のご案内 24



同窓会の勧め

筒台会会長
兼 氏敏 幸 (高24回生)



「昭和100年」の同窓会

筒台会東京支部 支部長
武山 芳夫 (高24回生)

日ごろは筒台会(葺合高校同窓会)の活動にご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。筒台会役員一同、同窓生の親睦や母校の支援ということで取り組んでいるところでございます。一時期コロナ等でなかなか思うように活動ができなくなっていた時もありましたが、同窓生の皆様もそろそろそれぞれの学年や学級、クラブ活動などの関りの中で同窓会活動を再開されてはいかがでしょうか。

母校葺合高校の在校生の方々も学校での活動や学業面・進路でも頑張ってくれています。東京方面にも多くの方が進学され、東京支部の活動も年々活発になっているところです。東京方面へ行かれた方は、ぜひ東京支部の活動にも参加されることをお勧めいたします。

この会報誌にも、各学年やクラブ活動での集まりや親睦会などの様子が掲載されています。この二度とない人生を「学窓を共にした仲間」と会い、思い出話に花を咲かせるのも充実した人生を過ごすためには大切なことかと思っています。

わたしの尊敬する森信三先生は、「人間は一生のうち逢うべき人には必ず逢える。しかも一瞬早過ぎず、一瞬遅すぎない時に一。」とか「縁は求めざるには生ぜず。内に求める心なくんば、たとえその人の面前にありとも、ついには縁を生ずるに到らずと知るべし。」というような言葉を残されています。ある時期に同じ葺合高校で過ごすことができた「ご縁」を大切に、「逢うべき人に逢う」ということを今こそ実行するときではないでしょうか。そして人生の楽しみ、友との交流という至福の時をかつての仲間と一緒に過ごすという時間を持たれてはいかがでしょうか。一昔前のはやりの言葉で言えば「いつやるの?今でしょ。」ということになるのでしょうか。

さしあたり、来る6月28日(土)に新神戸のANAクラウンプラザホテルで総会・懇親会が予定されています。ぜひ、同じ学年・クラス・クラブの方々との連絡を取り合って皆さんでご参加いただければ幸いです。そして、それが今後のそれぞれの同窓会活動の出発点になるのではないかと考えています。皆さまをお誘いあわせの上、ご参加していただければと思います。久しぶりに旧友と会って当時のことや現在の状況等を話題にするのも楽しみの一つかもしれません。最後に、今年度も皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

いつも東京支部には様々なご支援、ご協力をいただいております。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

今年は2025年、昭和から数えて100年といわれています。振り返ると、私が中学2年生のときが1967年でちょうど明治100年にあたり、翌年には政府主催の記念式典が開かれました。当時の私からすると「明治」ははるか昔の時代と思えました。今の若い人達からすれば「昭和」も遠い過去の時代なのでしょう。すでに「昭和」に続き年号も「平成」「令和」と3代を重ねています。

そうした中、世代を越えて同窓生が集まる同窓会「筒台会」の意義は大事なものと考えます。

2024年度の東京支部の活動を見ますと、総会を始めとする行事にのべで83名の方々に参加いただきました。1年前の2023年度の参加者数は137名でしたので、大きく減っています。これは支部顧問の渡部隆さん(高17回生)が主宰されてきた歌舞伎・能の伝統芸能鑑賞会が中止になったことが影響しています。

しかし、総会・懇親会に加え、早稲田大学国際文学館見学会、語る会などでは中身の濃い活動を続けました。

今年も同窓生が参加しやすい支部行事の開催に取り組んでいきます。特に学生の皆さんと話していると、例えば総会においても、先輩の人達とちょっと話をしたかった、知りたかったという声が上がります。先輩の皆さんも若い人と接したいという気持ちをお持ちだと思います。今年はこの意見に応えるべく、総会の懇親会の中に「交流タイム」を設けます。この時間は年次に関係なく同じテーブルについていただき、例えばテーブル対抗クイズ大会などで交流、交歓を図ります。

東京支部の中では、遠い「昭和と平成」ではなく、近い「昭和と平成」にして行きたいですし、あるいは年代の意識もなくしていくことが大事だと思います。

今年も筒台会の活性化に向けて様々な取り組みを進めていきます。皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。



写真提供：葺合高校写真部



さらに選ばれる学校 「葺合」を目指して

校長
森田 哲司

筒台会の皆様からは、毎年多大なご支援をいただいています。おかげさまで生徒たちは授業や学校行事、部活動を通して充実した学校生活を送っています。さらに教育活動を充実させていきたいと思ひます。今後ともご支援のほど、よろしくお祈ひします。

昨年度、行事においては、6月の「葺高祭」は何ら制限することなく実施することができ、たくさんの来場者を迎えることができました。9月の「体育大会」は、王子競技場からグリーンアリーナ神戸に場所を変更し、室内で冷房が効いた状態で、熱中症防止対策を万全にしました。12月の「修学旅行」は5年ぶりに台中一と学校交流を実施し、熱烈な歓迎を受けました。

「KOBE AL ネットワーク事業」も4年目を迎え、「世界で活躍できるイノベティブなグローバル人材」の育成に取り組むと共に、「地域や世界

の社会課題の解決に向けた探究的な学び」を市立高校のネットワークを生かして推進していきます。国際会議・課題研究交流発表会・探究フォーラムの基幹行事に、「フィリピン フィールドワーク」を実施しました。

昨年度、文部科学省より「高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）」が示され、全国の高等学校1000校が助成を受け、本校もそのうちの1校となりました。本年度も引き続き「DXハイスクール」の指定を受け、WWLやKOBE AL ネットワークで培ってきた取り組みをDXと関連させながら、さらに推進させようと考えています。

今年度は、4月8日に入学式を挙行し、国際科25回生80名、普通科80回生280名、合計360名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。生徒たちは、受け継がれてきた「葺高の精神」の下、日々の授業を第一に、部活動や行事に一生懸命に取り組んでいます。

葺合高校には本物の学びがあります。同じ高い志をもつ仲間が多く集まり、日々切磋琢磨しながら、そして互いに支え合いながら、学業、学校行事、そして部活動に真摯に取り組んでいます。このことが何よりもまず本校のすばらしさであり、伝統だと思います。これまでの伝統を受け継ぎながら、新しい取組に挑戦し、更なる発展につなげていけるよう教職員一丸となって努力していく所存です。筒台会の皆様におかれましても、引き続き母校発展のためにお力添えをお願い申し上げます。



葺合高校の特色ある学びの さらなる推進に向けて

教頭
山本 真之

筒台会の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年度、葺合高校教頭に着任し、今年度は教頭2年目を迎えました。

昨年、教頭として学校の運営に携わり、葺合高校が時代のニーズに合った教育を常に意識し、日々前進していることを強く感じました。教育目標「自主の人たれ、創造の人たれ、世界の人たれ」のもと「グローバル人材の育成」を期し、特色ある教育活動が展開されています。例えば、KOBE ALネットワーク事業の拠点校である本校が中心となって実施した、7月の高校生国際会議や1月の探究フォーラムでは、他の市立高等学校7校の他、県内の高等学校等や海外の姉妹校等、そして市立中学校からの参加もあり、プレゼンテーションやディスカッションで交流し、互いの学びを深めることができていました。また、3月には同事業の一環として実施したフィリピンフィールドワークでは、社会課題について学ぶ機会がありました。他にも、生徒たちの日頃から取り組んでいる学びの成果として、全国高校生フォーラムや全国高等学校英語スピーチコンテストでの目覚ましい成果、部活動では、卓球部、少林寺拳法部、なぎなた部、ESS部の全国大会出場、水泳部、写真部の近畿大会出場の他、地域の児童館での活動、神戸マラソンマナーアップ隊としての活動など、地域の方々との交流も盛んに行われました。また、文部科学省の指定事業である高等学校DX加速化推進事業に採択され、ICTを活用した探究的な学びを強化すべく、環境整備、カリキュラム開発に着手しております。今年度も、これらの取り組みを通じた葺高生の高度な学びおよび葺合高校の益々の発展に寄与していくことができればと考えております。

最後になりましたが、筒台会の皆様には、これから母校とのつながりを大切にいただき、後輩たちの成長を見守っていただければ幸いです。今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



着任のご挨拶

教頭
池上 誠朗

筒台会の皆様には、平素より本校の教育活動に多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今春、神戸市と兵庫県との人事交流により、県立飾磨工業高校から葺合高校に着任いたしました。歴史と伝統、そして特色と魅力にあふれる葺合高校で、教頭として学校運営および生徒の学校生活の支援に携わることができることに大きな喜びを感じております。

神戸市では、「自他を大切に 自ら考え 未来をつくる」を教育ビジョンとする第4期神戸市教育振興基本計画が昨年度から5年計画で実施されており、本年度は2年目となります。重要施策の一環として、全日制高校の特色化・魅力化および社会とつながる探究的な学びの充実が挙げられており、激しさを増す社会状況の変化の中で「心豊かに たくましく生きる人間」が目指す人間像として示されております。国の施策としても、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実」を通じて「主体的・対話的で深い学び」の実現を図り、将来の予測が困難な時代において「持続可能な社会の創り手」を育成することが目指されています。

葺合高校では、3年間の学校生活を通じて生徒がこれからの時代に必要な資質・能力を身に付けられるようカリキュラム・マネジメントを推進し、さらなる学校の特色化・魅力化に取り組んでいます。校訓・学校教育目標およびこれまで様々な文部科学省の指定事業を通じて培ってきた実績と伝統に基づく葺合高校ならではの新たなブランドデザインを策定し、地域に根差したグローバルな探究活動のプログラムを教職員一丸となって実践しております。「チーム葺合」の一員として、「自主性」と「創造性」を兼ね備えたグローバルな人材の育成を目指して、これまでの県立高校での経験と市立高校での新たな学びを活かしながら、葺高生の健やかで豊かな成長を支える環境づくりに寄与していきたいと考えております。筒台会の皆様、今後とも変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

筒台会だより

寄稿

2024年度 筒台会定時総会懇親会

(高33回生) 酒井 洋一

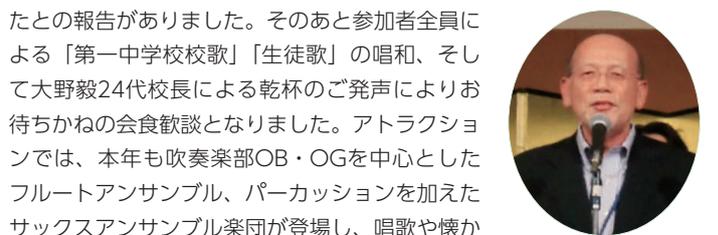
2024年6月29日(土)16時30分から葺合高校筒台会定時総会懇親会がANAクラウンプラザ神戸10階The Ballroomで開催されました。

出席者は新卒生19名を含めた80余名の卒業生・恩師が集いました。本年も昨年と同様に総会と懇親会が同一会場になり会場移動がなくスムーズに会を執り行うことができました。

本年より総会の司会進行を務める高33回酒井洋一による開会の辞に始まり、高24回進木健三総務による2023年度会務報告のあと、総会議事に移りました。議長は慣例により高24回兼氏敏幸会長を選出し議事進行をお願いしました。第1号議案2023年度決算報告を高38回谷口昌樹会計、監査報告を高22回石谷健次会計監査が説明、第2号議案2024年度事業計画案を高33回今井恵美子副会長が説明、第3号議案2024年度予算案を高38回田中孝幸会計が説明し、各議案とも満場一致の拍手により承認され滞りなく定時総会は終わりました。

引き続き高43回森下充朗総務の司会進行により懇親会に移りました。兼氏会長の開会挨拶、来賓を代表して葺合高校森田校長のご挨拶のあと兼氏会長から森田校長へ教育推進費、部活動支援金、国際協力金の助成金目録が贈呈されました。続いて高24回武山芳夫東京支部長より2023年度東京支部活動について4年ぶりのリアル定時総会・懇親会の開催、大学博物館巡りなど新型コロナが落ち着いたことにより本来の活動に戻すことができ

たとの報告がありました。そのあと参加者全員による「第一中学校校歌」「生徒歌」の唱和、そして大野毅24代校長による乾杯のご発声によりお待ちかねの会食歓談となりました。アトラクションでは、本年も吹奏楽部OB・OGを中心としたフルートアンサンブル、パーカッションを加えたサクソファンアンサンブル楽団が登場し、唱歌や懐かしの昭和歌謡ポップスなど誰もが口ずさめる曲が多く演奏され、会場の雰囲気大いに盛り上げていただきました。懇親会もいよいよ終盤を迎え、新卒者が登壇し、葺合高校校歌を参加者全員で元気に斉唱、そして新卒者代表による万歳三唱で皆さんの気分はマックスに達しました。高24回黒田勇総務による閉会の挨拶で2024年度筒台会懇親会は無事お開きとなり、最後に全員で記念写真を撮りました。



黒田総務

本日ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。そして来年の定時総会、懇親会にもご参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。特に新卒者を含め若い年代の方のご参加をお待ちしております。

本日ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。そして来年の定時総会、懇親会にもご参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。特に新卒者を含め若い年代の方のご参加をお待ちしております。



2025年2月27日 筒台会入会式

(高41回生) 総務 黄 偉倫

2025年2月27日に葺合高校にて、筒台会入会式があり、副会長の藤井英映と私が参加させていただきました。

普通科77回生、国際科22回生の生徒に集まって頂き、ありがとうございました。偶然、私の子供と同学年の子らで、何人か顔見知りも居て、和気あいあいな雰囲気で行われました。

今年度は筒台会からの卒業記念品として、竹中先生より、タンブラーとボールペンを紹介していただきました。



兼氏会長



今井副会長



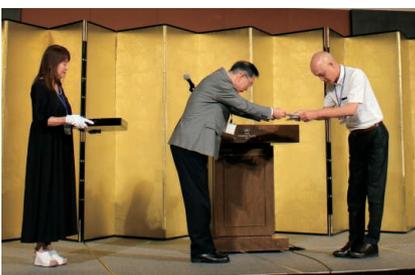
武山東京支部長



森田校長



大野 24代校長



副会長の藤井の挨拶で、同窓会の活動としては、支援はもちろん、同窓生との連携や情報交換といった説明をはじめ、同窓会はこれから長い人生を歩まれるなかで、人生の後半を迎えたときに同窓会がとてもありがたいものになると話しました。

お話のなかで、「これからみなさんが同窓会に参加できることは幸せなことだと。

なぜなら、まず、健康で元気でなければいけない、そして経済的にも時間的にも、そして精神的にもゆとりがなければいけない、みなさんにはまだまだ実感がわかないことだと思いますが、同窓会が何かの役に立つときがあるかもしれませんので、よろしく願いいたします。」

そして、生徒のみなさんを同窓会の一員に迎え、初めての総会を無料招待しますとお伝えしたところ、大きな歓声で喜んでいただけたと思います。たくさんのご参加をお待ちしております。

16回生 ゆうかり会 (第18回)

(高16回生) 榊原 充俊

11月6日(水)「ゆうかり会」前日のゴルフ部コンペ
何しろ80才近い元高校生、怪我や病気で1人減り2人減りで11人の参加になりました。お天気だけは、サイコー！です(成績は別として)
優勝者は 廣田 義三くん



今回は3組が担当のため、岩田・原・(故)松本 剛・山田(岡上)が準備を整え、金山(八木)郁代・榊原充俊の司会で始まり、始めのことば 木下(今井)憲子 中締めは、島本秀雄 2次会担当は、大堀詔次が担当しました。

11月7日(木)16回生「ゆうかり会」が神戸三宮東急REIホテルで開催。出席者43名。秋も深まり、会場では女性の和服姿がひときり華やかでした。

校歌斉唱、黙祷ののち、会食を楽しみながら、親睦を深めました。

同好会(ゴルフ、麻雀、歩こう会、友遊会〈食事会〉)の各代表の方がユーモアたっぷりの説明、報告をして会場を湧かせました。

昭和レトロの神戸が発祥の「ミーコと霜降り」にも舌鼓を打ち、「ゆうかり会 いつまでたっても 高校生」のようです。

次回、2025年は4組に引継ぎます。



2025年のゆうかり会は、80才まだまだ元気に楽しく若々しく！
11月7日(金)東急REIホテルでの開催が決まりました。



26回生同窓会報告

(高26回生) 謝 世業

令和6年11月3日に「古希の祝い」と卒業50年を兼ね、神戸丸店前にあるフランス料理イグレックベガで同窓会を盛大に開催しました。

当初の予定を大幅に上回る過去最高の72名の参加があり、会場がとても手狭に感じ、参加した皆様にはご迷惑をおかけしたと思います。しかし皆様のご理解とご協力の下、楽しい時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

先生の出席は梶野先生だけでしたが、貴重なお話や著書のプレゼントがありました。美味しい料理だけでなく、クスッと笑える替え歌の全員での合唱やスピーチ、そしてゲーム等も加わり、賑やかな雰囲気の中、予定の2時間はあっという間に過ぎてしまいました。

これまで同窓会の出欠確認は主に往復ハガキで対応してきましたが、郵券代の大幅な値上げもあり、グループLINEを用いた同窓会案内に挑戦してみました。LINEをしていない人の対応はどうか等の意見もありましたが、持つべき友の力を借りて、声掛けや情報提供がグループLINE内で広がり、お陰様で多くの同窓生につながっていったと思います。この場を借りて、ご協力いただいた皆様には感謝申し上げます。

今回の情報提供のツールとして用いたグループLINEは情報の共有の



一助となり、懐かしい写真や今の葺合高校新校舎の紹介動画のアップ等、これまでにない取り組みができる予感がします。

次の同窓会の開催はいつ?とお話を受けますが、次は「喜寿」の頃かなとのイメージですが、皆で考えていきたいと思います。

今回も友との話は尽きず、ハンター坂のBAR「矢吹」への移動はお決まりパターン。店内ではグラスを片手にいつまでも笑い声が響き、楽しかった学校生活での思い出だけでなく、家族や孫のこと、そして健康の話題に盛り上がっていました。

「古希」は通過点であり、歳を重ねても、いつまでも友との楽しい時間が過ごせるよう、いつまでも健康には留意していきたいと思います。次回同窓会まで皆様の益々のご発展を祈念します。(了)

これからもメンバーを増やしながらかつ活動していきたいと思ひます。



合同ゴルフコンペ

(高33回生) 永田 幸雄

33回生は、同級生との交流を活発にしている、今回は赤塚山高校と葺合高校合同コンペの話をしていきたいと思います。

自分の中学の同級生とたまたま飲みの席で話している時に、その人の出身の赤塚山高校の同級生とゴルフコンペをしていると聞きました。

僕たちも葺合高校の同級生と、sun3会ゴルフ部を作ってゴルフコンペをするよ。と話をしたところ、じゃあ、合同でゴルフコンペをしよう!と盛り上がりました。

僕たち同級生は、交流が活発な方で、卒業が33回生であることと、サンサンと輝くの意味を込めてsun3会と称して、同窓会をしています。その中でゴルフ好きが集まり、ゴルフ部ができました。

合同コンペ開催は初めてのことで、日時・時間・メンバー etc...色々問題!もありましたが、結果20人ほど集まり、無事にゴルフもその後の打ち上げも楽しく終える事ができました。

私達も高校を卒業して45年の年月が経ち、自覚はないですが、めでたく!?還暦過ぎて、思わぬ身体がガタが来ていて(笑)、腰や肘が痛くなったり、夜中にトイレが近くなったり、寝ても疲れが取れにくくなったり...歳をとる事にネガティブになりがちだった今日この頃でした。しかし、以外と歳を重ねる事はそれほど悪い事ではなくて、今までの経験や時間が、人を成長させ、安定させる良い物だとわかる今回のゴルフコンペでした。

交わる事がない他校とのゴルフコンペ、昔のような対抗意識も、それに恥ずかしさもなくなり、みんなフレンドリーで、すぐに打ち解け、打ち上げにおいては、昔から知ってる友達のように盛り上がりました。

ゴルフというスポーツがそうさせるのかもかもしれませんが、63歳になるろうとしている私達に、新たな出会いと楽しみを見つけさせてくれました。4月27日第2回赤塚山高校葺合高校合同ゴルフコンペを開催します。またゴルフで競い、飲み会で盛り上がり、楽しい会になると今から楽しみです。

まだまだ、33回生現役で頑張っています。このコンペも本当におじいさんおばあさんになっても、楽しくやり続けていきたいと思ひます。最後に葺合高校卒業生皆様のご健康を願ひまして、私の投稿を終わらせていただきます。ありがとうございました。



葺合高校卓球部OBと現役による親睦会

(高27回生) 玉橋 雅人

令和6年10月19日(土) 12:30開始、16:30終了
葺合高校多目的教室にて



秋雨の中、今年も卓球部OBと現役による親睦会が、昭和と平成生まれの、20才台から80才台までの年齢差のあるOB・OGの34名と現役1・2年生21名、顧問の先生方の計58名が集い盛大に行われました。挨拶の後、現役への益々の活躍を期待し、試合球10ダースの贈呈式を行い、そのあと一人ひとりが自己紹介をしていきました。そしてゲームに入っていきます。始めに2グループに分かれて一人1球ずつ打って2回ミスをしたら抜けていくという、最後まで残った3人には賞品が贈られました。次のゲームは現役・OBの混成チーム4チーム作り、リーグ戦を7ダブルス形式で行いました。5セットまでいく接戦が続き、若いOBのレベルの高い試合もたくさんありました。優勝チームから順に賞品を渡していき、そのあとの16:30までは、現役対OBでのゲームを残り時間を惜むように自由な対戦相手で行われました。二次会はミュンヘン大使館にて21名の参加で昔を懐かしむ話で盛り上がりました。

応援団プチOB会

(高33回生) 増田 精三

先月3月23日六甲の花水木さんにて、19回生米津さんの声かけにより応援団のプチOB会が開催されました。急遽11回生の松宮先輩が欠席されましたが、18回生から35回生まで7人が集まり親交を深めました。

ソフトテニス部OB・OG会の報告について

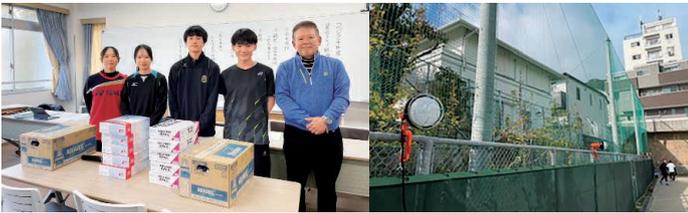
(高38回生) 田中 孝幸

【総会・ソフトテニス大会】

ソフトテニス部OB・OG会「葺合クラブ」は、過去においては8月の夏開催でしたが、本年は初の秋開催ということで11月23日(土祝)に、母校で総会とテニス会を開催しました。当日は爽やかな秋晴れであり、28名の出席がありました。まず、本館の会議室で総会を議題に沿って行い、2023年度会計報告等の決議をご出席の皆さまにご承認いただきました。また、現役生の男女キャプテンからは近況報告をしてもらいました。そして会員の皆さまよりいただいた年会費にて購入した「ボール」と「スポーツドリンク」を贈呈し、激励しました。現在の部員数は、男子/2年:8名、1年:12名、女子/2年:7名、1年:9名であります。総会終了後は準備した昼食(お弁当)を食べ、テニスコートに移動し現役生との試合に加えて、ボレーや1本打ちなどの「練習」も現役生に交じって行うなど昔を懐かしみました。

*テニスコートフェンスに「照明設備」としてライトが新設されました。

(画像参照)



【懇親会】

同日の夜にはコロナ禍後初の懇親会を、母校OBが経営する「中華菜館 龍郷/リュウキョウ(筒台会報に広告を掲載されております)」様にて開催しました。懇親会へは41名もの出席がありました。世代を代表して数人が近況を報告しあうなど懇親を深めました。最後は全員で記念撮影して盛会に終えることができました。ご出席いただいた方々には御礼申し上げます。

今後も母校でのOB・OG会の開催を続けることを考えておりますので、OB・OGの皆様におかれましては多数のご参加をお願い申し上げます。



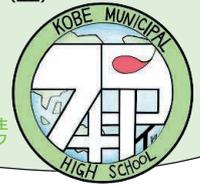
74回生「2613に乾杯」開催のご案内

日時: 令和8(2026年)年1月3日(土)

12:00 ~ 14:30

場所: 神戸市内ホテル

会費: 8,000円(予定)

74回生
学年シンボルマーク

皆さんお久しぶりです。
いよいよ同窓会が来年になりました。
成長した姿でお会いしましょう♪
詳細は、夏頃にインスタ(@fukiai2613)等で
案内します。
「2613に乾杯」実行委員長(元8組) 樽谷 心海

葺合クラブ(ソフトテニス部OB・OG会) 総会

開催日時 秋頃の開催予定です。(例年の8月には開催いたしません)

場 所 母校

会 費 年会費 1,500円

幹 事 名

会 長 西川 哲男(28回)

副会長 兼会計 桑田 由美(32回)

企画事務 根津 秀子(30回) / 田中 孝幸(38回)

孝久美由紀(39回) / 西村 弥生(42回)

成枝 樹史(51回) / 田島 和人(58回)

相談役 古川 浩(18回) / 村田 明(21回)

大庭 義弘(23回)

- ・開催日時が確定次第、正式な案内を後日、改めて行います。
- ・総会終了後に、テニスコートで練習会や現役生との交流戦などを予定しています。
- ・多数のご参加をお待ちしています。

2年2組 クラス会

2024年11月23日(土)、高24回2年2組(理系)のクラス会が中華菜館龍郷で行われ18名の仲間が集まりました。

残念ながら体調を崩して欠席だった者も数名いましたが、毎年この時期に集い現役時代の懐かしい話で盛り上がりました。

今年も6回目の歳男たちが元気な姿を見せてくれる事を楽しみにして下記の通り開催します。

日 時: 2025年11月22日(土曜日) 18:00 ~

場 所: 中国菜館 龍郷

神戸市中央区栄町通1-3-16 チャイナコート2F・3F

TEL (078) 391-2937



東京支部だより

筒台会東京支部 支部長 武山 芳夫 (高24回生)



今年度予定している行事の詳細については、順次支部ホームページや支部メーリングリストでお知らせしますので、ご確認の上ぜひご参加ください。

東京支部定時総会・懇親会

昨年の支部総会・懇親会は、5月18日(土)新宿の小田急ホテルセンチュリーサザンタワーで開催しました。

参加者は48名、神戸からは葺台高校の山本真之教頭(高42回生)、筒台会兼氏敏幸会長(高24回生)、今井恵美子副会長(高33回生)にもご参加いただきました。

総会では、兼氏会長からのご挨拶の後、武山支部長より2023年度行事報告、2024年度行事予定案、2023年度会計報告、2024年度予算案の説明を行い、監査担当役員鹿土俊一郎さん(高24回生)による監査報告により、審議・報告事項の全てが承認されました。

総会に続いて「ヴァイオリン・ソロ・ライブ」では、2023年卒業生で東京藝術大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻の田村咲葉さんによるヴァイオリン演奏を聴いていただきました。

演奏されたのは、次の3曲。

1. バッハ／無伴奏パルティータ第3番よりガヴォット
2. 武内邦光／古謡
3. 愛の賛歌／大政直人編曲

いずれも熱演で、間近で聴くヴァイオリンの調べは感動的でした。

作曲家である支部顧問大政直人さん(高24回生)による司会、田村さんとのトークも含め楽しんでいただけたと思います。

懇親会に移ってからは、井上麻美さん(高35回生)の司会により、葺台高校の卒業生でいらっしゃる山本真之教頭によるご挨拶(学校の近況報告)と参加者を代表して井原春美さん(高13回生)からのご挨拶・乾杯発声後、食事、懇談の時間を過ごしていただきました。

様々な活動をされている会員の方々によるスピーチ、学生の皆さんの年次別自己紹介、全員での校歌斉唱、そして支部総務役員仲智美治さん(高26回生)による締めの挨拶があり、最後に集合写真撮影で予定通り会を終えることができました。



<スピーチをしていただいた方々>

1. 太田竹信さん(高33回生)

高校、大学、社会人と合唱の活動を続けてこられた。2023年9月は

所属合唱団の「男性合唱団ニューヨークメンスクワイヤージャパン創立20周年記念コンサート」を支部メーリングリストで紹介していただいた。

2. 奥原千加さん(高35回生)

中学、高校、大学時代、そして卒業後上京してからも演劇を通じて同士だった井上麻美さん(高35回生)との青春物語を語っていただきました。

3. 南部洋一さん(高19回生)

勤務先の宇部興産から派遣され、現在日本フィルハーモニー交響楽団で理事補佐として仕事をされています。日本フィル演奏会の紹介をしていただきました。

4. 廣瀬充男さん(高21回生)

長年、写真家、映像カメラマンとして活躍されてきました。昨年の筒台会報「この人に聞く」にも登場いただきました。

コロナ禍を経て再開した総会・懇親会も2年目。新緑の都心を見下ろす会場からの眺望も楽しみつつ、参加者の熱気を感じる総会・懇親会となりました。



大学博物館巡り

2019年度より開始したこの催しも5回目となりました。今回は早稲田大学早稲田キャンパス内の国際文学館(村上春樹ライブラリー)、坪内博士記念演劇博物館、早稲田大学歴史館の3つを見学しました。

参加者は18名、学生の皆さん3名も含めて幅広い会員の方々楽しんでいただけたと思っています。

今回の目玉、国際文学館(村上春樹ライブラリー)は2021年10月に

開館しました。今や世界的作家となった村上春樹の作品や関連書が3千冊。館内のギャラリーなど閲覧スペースで自由に読むことができます。本だけでなく、村上春樹が収集したジャズレコードからジャズが流れるリスニングルームも併設されています。まさに村上ワールドを体感できる施設となっていました。



当日は土曜日ということもあって、来館者は途切れることなく、海外からの訪問者も多く見受けられました。国内外での人気ぶりを感じさせられました。

国際文学館に続いては、演劇博物館へ。実は2019年の第1回大学博物館巡りで訪問したのはこの博物館です。今回は企画展「築地小劇場100年—新劇の20世紀—」が開催されていて、日本の劇団史をたどる展示となっていて、見ごたえがありました。最後に大学歴史館を訪問。創立142年にわたる早稲田大学の歴史とパワーを感じる展示となっていました。

<早稲田大学国際文学館（村上春樹ライブラリー）見学会>

- 日 時：2024年12月7日（土）15：00～16：50
- 場 所：早稲田大学早稲田キャンパス
- 内 容：1. 国際文学館（村上春樹ライブラリー）見学
2. 坪内博士記念演劇博物館見学
3. 大学歴史館見学

※終了後はJR高田馬場駅近くの居酒屋で交流会



今年度は東京藝術大学の大学美術館を見学する予定です。国宝・重要文化財を含む約3万点の作品・資料に加えて歴代の学生の卒業記念作品など、日本を代表する芸術家の作品が収蔵された美術館です。また、美術館とは別に上野公園内にある旧東京音楽学校奏楽堂ももし建物公開日であればこちらの見学も考えています。日本最古の洋式音楽ホールとして現在重要文化財にも指定されている由緒ある建物です。日本の近代美術・建築に触れる見学会をご一緒に楽しみましょう。

<東京藝術大学大学美術館見学会>

- 日 時：2025年12月6日（土）午後
- 場 所：上野公園・東京藝術大学キャンパス

- 内 容：1. 大学美術館見学
2. 旧東京音楽学校奏楽堂見学
- ※美術館の展示や建物公開日に合わせて日程を変更することがあります。



語る会

東京支部の恒例行事として長年続けています。筒台会会員が中心となり、その時々テーマで話をします。

今回は「認知症との向き合い方 一看護師の現場から」と題し、昭和45年卒の加藤恵さんにご講演いただきました。

加藤さんはお母様が看護師さんをされていて、小さい時から医療の現場とは近い環境で育ってこられたとのこと。しかし、社会人になってからは医療とは遠い仕事をしてきたものの、お子さんが小学校6年生の時に看護師になるべく勉強を始め、1995年に都立の看護学校に進み、看護師資格を取得されました。40代での勉強、資格取得は大変だったかと思えます。

その後の認知症患者の治療、看護に携わってきた経験からのお話しは大変参考になるものでした。質疑応答も時間が足りなくなるほどで、参加者の関心の強さを感じました。

今回の参加者は17名。懇親会にも10名参加いただき、和やかな歓談を重ねました。



<第25回「語る会」>

- 日 時：2024年10月19日（土）15:00～16:30
- 講 師：加藤恵さん（高22回生）
- テーマ：「認知症の向き合い方 一介護の現場から」
- 会 場：ふれあい会議室五反田No.79



今年度は長年映像カメラマンとしてご活躍されてきた廣瀬充男さん（高21回生）に『映像で見る世界の「食文化と健康」～重森監督作品より～+1』（仮題）としてご講演をいただきます。ご自身が撮影されてきた短編映画を数点上映しながら、世界の「食」にまつわる話をさせていただきます。語る会初の新しい試みですので、ぜひご期待ください。

<第26回「語る会」>

- 日 時：2025年10月18日（土）午後
 - 講 師：廣瀬充男さん（高21回生）
 - テーマ：『映像で見る世界の「食文化と健康」～重森監督作品より～+1』（仮題）
- ※会場等決まりましたらお知らせします。



新会員の抱負 (令和7年3月卒)

葺合高校での3年間

(国際科) 廣川 和海

葺合高校で過ごした3年間は私にとって忘れられない思い出深いものになりました。私は英語が得意ではなかったのですが、初めて授業を受けたときどんな話をしているかがほとんど分からず途方に迷っていたこと、課題が終わらず泣きながらなんとか取り組んでいたことを昨日のこのように覚えています。そのような中でも頑張れたのは、いつも優しく助けてくれる沢山の友達や先生方のおかげです。協力して作り上げた葺高祭の装飾や模擬店、計画を立てている時から楽しみで、夜遅くまで盛り上がった修学旅行などどれも忘れられません。そして、英語の授業内容が以前より理解できたと感じたときや課題研究のリサーチペーパーを提出し終えたときなどとても嬉しく、忘れられない瞬間も沢山ありました。振り返ってみると、友達と休み時間に話したり、一緒に帰ったりとどんな些細な思い出も楽しかったなと思います。葺合高校でのかけがえのない経験を胸に、これからも目標に向けて努めていきたいです。ありがとうございました。

唯一無二の経験

(英系) 前出 璃央

私の葺合高校での3年間で一言で表すとすれば、「経験」だと言えます。私は、1年生の頃、クラスの委員長を務めさせていただきました。高校生になって間もない、右も左も分からない時にクラスの委員長を務めるということは私にとってとてもプレッシャーを感じることでした。しかし、初対面の人しか居ない中、クラスメイトにどのようにすれば平等に、そして優しく接することができるかということを考えるいい機会になり、吸収できたことがとても多かったのではないかなと思います。2年生になると、部活動でも代替わりの時期になり、私はダンス部の副部長を務めさせていただくことになりました。間違いなく、私の高校3年間の中での1番印象深い思い出はダンス部員としての生活でしょう。100人近い部員で1つの大きな舞台を創り上げていくことの大変さ、そして楽しさ。様々な感情を体験することが出来た2年3ヶ月でした。最終的には私たちが目標にしていた、「全国大会出場」を達成することが出来ましたし、最後の舞台、文化祭でも最高のステージを全校生徒の皆さんに披露することが出来て、とても嬉しかったです。自分にとっても、「やっぱりステージに立つことが好きなんだ。」ということを確認でき、自分の将来へのビジョンをはっきりさせることができる、とても有意義な経験となりました。この葺合高校での経験は、一生忘れることの無い、大切な宝物です。この宝物を胸に、これからも、より一層精進していきます。

最高の青春

(理系) 宮崎 滯奈

卒業式を終え、それぞれが新たな道へ進もうとしている今、私は大学入学への期待の中に、漠然とした不安を抱えています。そんなとき思い出するのは、葺合高校で過ごした青春の日々です。3年前の春、私は今と同じように高校生活への期待と大きな不安を抱えていました。しかし、いざ入学してみると、素晴らしい仲間と出会い、毎日が輝いていました。部活のメンバーと流した涙、行事でクラスメイトと声を張り上げたこと、放課後にプリクラを撮りに行ったこと。毎日「めんどくさい」と友達と文句を言いながら受けた授業さえも、振り返ればすべてが最高の思い出です。それはまさに「青春」という言葉がふさわしい日々でした。そんなかけがえのない時間を過ごせたのは、支えてくれた家族や先生方、そして共に歩んだ友人たちのおかげです。だからこそ、私は改めて感謝の気持ちを大切にしたいと思いました。私一人では、こんなにも充実した青春の日々を送ることはできなかったし、自分のやりたいことに向かって前を向くこともできなかったでしょう。たくさんの人に支えられ、今の私がいます。葺合高校に進学できたことを、本当に幸せに思います。3年前の自分に「この選択は間違いなく正解だった」と自信を持って伝えたいです。これから先、きっと辛いこともたくさんあると思います。そ

れでも、どんなときも感謝を忘れず、今度は自分が誰かを支える立場になれるよう努力していきたいです。そして、大学を卒業するとき「この選択は正しかった」「入学前に思い描いていた自分になれた」と胸を張って言えるように、一步一步前へ進んでいこうと思います。

感謝

(普通科) 林 優人

この3年間の高校生活を振り返ると、真っ先に私の頭に浮かんでくるのは、部活動のことです。私は硬式テニス部に所属していました。中学では部活動に所属していなかったため、部活動という媒体に入ることが初めてで、楽しみと緊張の2つの気持ちが私の中にありました。先輩方は何もわからなかった私に優しく手を差し伸べてくれました。目標に向かって直向きに努力する先輩方に憧れを抱きました。2年生になり先輩方が引退され、私は部長になりました。思い切ったのはいいものの、初めはどのようにして部員をまとめればいいのか、後輩にはどう接すればいいのかと、いろいろな悩みを抱えてしまいました。先輩方のように上手く部を作りたいと、思ってもできなくて、自信を無くしてしまっていました。ですが、そんな状況でも部員みんなは僕を信じてついてきてくれました。後輩みんなは慕ってくれました。おかげで引退まで諦めずに続けられて、最後にはやりきったと思うことができました。こんな素敵な思い出を作らせてもらった葺合高校にはとても感謝しています。この3年間の経験を糧にこれからの人生を過ごしていきたいです。本当にありがとうございました。

人と人を繋ぐもの

(普通科) 井上 咲来

3年前、私は期待と不安を胸に入学式を迎えました。振り返ると、正直辛いことをたくさん経験した高校生活でした。私は今まで、落ち込んで周りに相談するということがあまりありませんでした。でもこの3年間では、部活動や進路における悩みが多く、「誰かに頼りたい」と思う時が何度もありました。そのような時に私を支えてくれたのが、友達や先生方でした。毎日たくさん笑い合い、時には親身になって相談に乗ってくれたクラスメイト。競技面だけでなく、人間性や進路についても指導をくださった顧問の先生。学年集会で、私たちに寄り添って励まし続けてくださった学年主任の先生。その他にもたくさんの人の支えがあったおかげで、多くの辛い時期を乗り越えることができました。温かい人で溢れている葺合高校に入学できたことは、私の人生最大の幸福となりました。この先も、一人では乗り越えられない壁に直面する時が必ず来ます。なので、これまで出会ってきた人を大切にするとともに、これから出会う人とも支え合える関係を築いていきたいです。そして、もし一人で思い悩んでいる人がいれば、今度は私がその人に寄り添ってあげられるような人間になれるよう努力します。私を成長させてくれた葺合高校には感謝でいっぱいです。3年間、本当にありがとうございました。

過去の私と今の私

(普通科) 正森 優一

期待と不安を抱えながら初めて校門をくぐった日から早3年、この葺合高校で私はたくさんの経験と成長をすることができました。中でも印象に残っているのは台湾への修学旅行です。私にとっては初めての海外であり不安なことが多くありました。しかし、困ったことがあっても現地の人々は言葉が違えどなんとか伝えようとしてくれ、言語や国を超えた人々の温かさを感じることができました。また普段の学校生活では誰かの役に立ち感謝される人になるかと様々なことに挑戦し、委員長や行事のリーダーの仕事を通して自分を成長させました。今まではそのような役割を避けてきたため初めはなかなかうまくいかず思い悩むことがありました。しかしそんな時は友達や先生方が支えてくれました。また私を頼りにして仕事を与えてくれたりと、自分が理想とする人物像に近づくことができました。振り返ると3年前の私は自分自身に自信が持てていなかったのではないかと思います。しかしこの葺合高校で過ごした3年間で貴重な人々との出会いや経験ができ、それが自分を変えてくれたのだと感じました。今後も成長を止めず感謝される人であろうと思います。ありがとうございました。

母校トピックス

早く広く知らせる「葺合ニュース」

キャリアセンター広報企画部

FUKIAI NEWS

2024年7月22日発行 vol.5 「高校生国際会議での活躍」号

高校生国際会議 The International Conference 2024 at Fukiiai

今年のテーマは「SDGs Where are we now? Where are we going?」でした。以下の5つの分野について議論しました。

- 海の富栄養化
- 環境
- 健康
- 高校生の睡眠問題
- 教育
- 人権
- 世界的な人権侵害の現状と分析
- ICT教育の広がりで進む格差
- メディア

探究的な学びがもたらす教育効果

1日目 2024/7/11

参加校

- 葺合
- 台中一中
- 留学生
- 二儀
- サバ
- ウエストポーン
- Abella National

参加校の生徒による発表、質疑応答、そして問題解決を目指した提案に向かう討論が行われました。来日いただいた生徒の方とは対面で、その他の学校ともオンラインで様々な議論が行われました。

2日目 2024/7/12

探究活動交流発表会 参加校

- 葺合
- 須磨翔風
- 科学技術
- 楠
- 六甲アイト
- 神港橋
- 筒台会

午前中は、各高校の特色を活かした「探究活動交流発表会」を行いました。午後は、前日に行われた海外の学校との意見交換をもとに、ファイナルプレゼンテーションが行われました。その後、神戸酒心館 代表取締役 社長 安福武之助様に「日本酒とSDGs」をテーマにご講演をいただきました。

キャリアセンター広報企画部

FUKIAI NEWS

2024年8月6日発行 特別版 「1学期ダイジェスト」号

1学期に発行した「FUKIAI NEWS」の一部を抜粋してご紹介します。

2024/4/2

STANFORD E-KOBE PROGRAM

神戸市長訪問

米国スタンフォード大学とのオンライン教育プログラム、Stanford E-Kobe Programが今年度も開催。葺合高校の生徒2名が最優秀賞を受賞し、神戸市長表敬訪問を行った。

2024/4/10

入学式、初年度に際して

新入生歓迎行事

吹奏楽部の演奏、コーラス部の合唱、ダンス部の演技で新入生を歓迎。生徒会企画では、葺合高校に関する楽しいクイズが出題され、3学年みんなで正解を考えた。

2024/5/21

1年生によって高校初めての試験

1学期中間考査

中間考査1週間前には、職員室前の座席は自習する人や質問している人で満席に。課題や試験に真面目に取り組む生徒が大多数!

2024/6/15

国際科

オープンキャンパス

在校生による国際科の説明、案内誘導、歓迎パフォーマンスを行なった。体験授業、個別相談も実施。本校教員と在校生が一丸となり国際科の特色と魅力をお伝えした。

2024/7/8~10

球技大会

体育委員の運営により、期末考査の翌週から3日間各学年の球技大会が行われた。強い日差しの中、また通り雨の降る蒸し暑い中、連日大きな歓声が職員室まで響いていた。

2024/7/15~

ティーンエイジアンバサダー

今年度も日本と海外の高校生がペアとなり、互いの国を訪問し、国際的な相互理解と親交を深める本交流プログラムが始まった。交流の様子は葺合高校HPにて掲載中。

キャリアセンター広報企画部

FUKIAI NEWS

2024年9月18日発行 vol.6 「オープンハイスクールおつかれさま」号

延べ1,696名が来校!

8月6日(火)7日(水) 普通科対象オープンハイスクール実施

総勢55名のアシスタント生徒の皆さんが、「葺合高校の日常を伝える」というテーマのもと、本校の特色や魅力を十分に詰め込んだ学校紹介を行いました。

後半は校内を自由に見学していただきました。探究発表会、食堂体験、部活動見学など、各所大賑わいでした。

部活動紹介では書道部の新たな試みとして書道パフォーマンスの披露もありました。茶道部や野外活動部など、校内で実演・実践している部活動もありました。

参加者の方々からは、皆さんの心のこもった案内にたくさんのご好評の声が届きました。

キャリアセンター広報企画部

FUKIAI NEWS

2024年10月24日発行 vol.7 「みんなの勇姿に感動した体育大会」号

体育大会 2024/9/27

体育大会を目前によく秋を感じる風が吹き始め、当日は良いお天気のもと無事に体育大会を実施することができました。グリーンアリーナ神戸で開催された涼しい室内でしたが、それを感じさせない葺高生の熱い声援と闘志で終始大盛り上がりでした。本年度の優勝は3年生! チーム戦で見せてくれた団結力、ピシッと揃った体操…随所で最学年の威厳を感じさせてくれました。2連覇おめでとうございます! 一方、クラス成績は2年8組がトップでした! 来年度の更なる活躍が期待されます。

初めにグリーンアリーナで開催されました!

乾物君も猛出! 年に汗流った走競技

会場が大盛り上がりした生徒会種目!

優勝は398点を獲得した3年生!

響く声援! 落ちそうなほど乗り出せるも...

大トリは2年生全員によるダンス! 圧巻でした!

国際科オープンキャンパス 2024/10/5

中学3年生 80名、2年生 67名、保護者の方 145名にご来校いただき在校生と教員による国際科の説明と体験授業を行いました。楽しく和やかな雰囲気で開催され、葺合高校のことをより知っていただける良い機会になりました。有志で活躍してくれた在校生のみなさん、ありがとうございます!

令和6年度 部活動の主な成績

【運動部】

- ◆**剣道**
 - ・令和6年度神戸市内高校新人剣道大会兼
県新人大会神戸地区予選大会
女子団体試合の部第3位
- ◆**なぎなた**
 - ・令和6年度兵庫県高等学校新人なぎなた大会
団体の部第3位
 - ・令和6年度兵庫県高等学校総合体育大会なぎなた大会
団体の部第2位
 - ・第36回近畿高等学校なぎなた選手権大会
団体の部出場
 - ・第37回近畿高等学校なぎなた選手権大会
団体の部出場
- ◆**卓球**
 - ・令和6年度近畿高等学校卓球選手権大会
女子学校対抗第5位
女子ダブルス出場
 - ・令和6年度兵庫県高等学校総合体育大会卓球競技
女子学校対抗準優勝
女子ダブルス第9位
 - ・令和6年度神戸市内高等学校卓球大会
女子学校対抗優勝
女子ダブルス第6位
 - ・令和6年度兵庫県高等学校新人卓球大会
女子学校対抗出場
 - ・令和6年度全国高等学校選抜卓球大会
女子シングルス出場
- ◆**水泳**
 - ・第8回近畿高等学校新人水泳競技大会
男子100m自由形出場
 - ・第8回近畿高等学校新人水泳競技大会
男子50mバタフライ出場
 - ・第78回近畿高等学校選手権水泳競技大会
女子100mバタフライ出場
 - ・第78回近畿高等学校選手権水泳競技大会
女子100m平泳ぎ出場

- ◆**女子ハンドボール**
 - ・令和6年度神戸市高等学校春季ハンドボール大会
1部3位
 - ・令和6年度兵庫県総合体育大会ハンドボール競技
第5位
 - ・令和6年度神戸市高等学校秋季ハンドボール大会
1部3位
- ◆**女子硬式テニス**
 - ・第12回近畿公立高等学校テニス大会
個人の部第4位
- ◆**少林寺拳法**
 - ・令和6年度兵庫県高等学校少林寺拳法新人大会
男子規定組演武第3位
 - ・令和6年度近畿高等学校少林寺拳法大会
男子規定組演武出場
 - ・令和6年度全国高等学校少林寺拳法大会
男子規定組演武出場
 - ・令和6年度兵庫県高等学校少林寺拳法新人大会
女子規定組演武第2位
 - ・令和6年度近畿高等学校少林寺拳法大会
女子団体演武出場
 - ・第68回兵庫県高等学校総合体育大会
女子団体演武4位
- ◆**ダンス**
 - ・第24回兵庫県高等学校ダンス春季大会
コレオグラフィ賞
 - ・USAJapanチアリーディング&ダンス学生選手権大会2022
高校編成Jazz部門第2位

【文化部】

- ◆**ESS**
 - ・第19回全国高校生英語ディベート大会
第5位
 - ・第18回兵庫県高校生英語ディベートコンテスト
優勝
- ◆**コーラス**
 - ・第47回兵庫県高等学校総合文化祭
合唱部門奨励賞
- ◆**吹奏楽**
 - ・第71回兵庫県吹奏楽コンクール
銀賞
 - ・第52回兵庫県アンサンブルコンテスト第34回神戸地区大会
金賞
- ◆**美術**
 - ・第97回兵庫県小中高絵画展
入選
 - ・第50回こうべ市民美術展
デザイン部門入選
- ◆**書道**
 - ・第48回県総合文化祭書道展
特選
- ◆**写真**
 - ・第31回兵庫県高文連写真専門部春季写真コンテスト
特別賞
 - ・第32回兵庫県高文連写真専門部春季写真コンクール
連盟賞
 - ・第47回兵庫県高等学校総合文化祭
連盟賞
 - ・第47回兵庫県高等学校総合文化祭
写真専門部入選
 - ・第44回近畿高等学校総合文化祭
出場
- ◆**すぎな会**
 - ・第6回高校生ともしびボランティアアワード受賞

【特別委員会】

- ◆**GSS**
 - ・関西学院大学リサーチ・フェア実行委員会
特別賞
- ◆**放送委員会**
 - ・第71回全国高校放送コンテスト兵庫県大会2地区予選
アナウンス部門入選
 - ・第48回兵庫県高等学校総合文化祭
放送文化部門朗読小部門佳作

フェニックス賞

このメダルは本校菊川晋久元教諭の作である



メダルは金賞、銀賞及び銅賞

母校では、学校生活や地域社会における諸活動に、特に積極的、継続的に取り組んだ生徒を表彰するためにフェニックス賞を設けています。右記の部門があります。

令和6年度卒業生受賞者数 105名

3か年皆勤の部……………13名	生徒会活動の部……………10名
研究の部・国際交流の部……………11名	成績優秀の部……………62名
部活動の部……………61名	

「フェニックス賞」の由来

フェニックスは本校玄関前にそびえる大樹であり、また、灰の中から何度も生まれ変わる霊鳥の名前でもあります。大樹のようにたくましく、不死鳥のようにいきいきと、本校生徒が育つようにという願いを込めて名付けられました。

- 3か年皆勤の部(金賞)
- 研究の部&国際交流の部
- 部活動の部
- 生徒会活動の部
- 成績優秀の部

2025年度 主な行事予定

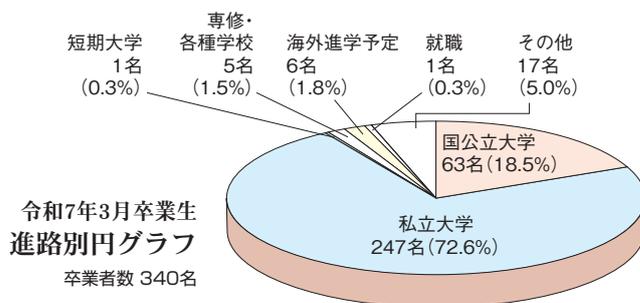
令和7年4月8日(火)	入学式	令和7年9月26日(金)	体育大会
令和7年6月4日(水)	葺高祭(校内祭)	令和7年12月16日(火)~19日(金)	修学旅行
令和7年6月5日(木)	葺高祭(一般祭)	令和8年2月26日(木)	筒台会入会式
令和7年7月14日(月),15日(火)	高校生国際会議	令和8年2月27日(金)	卒業式

令和7年3月 卒業生の合格状況

(令和7年4月1日現在 判明分)

※ 数字はすべて延数で、既卒者も含む

※ 個人情報保護の観点から連絡のない大学もあるため、実際はもう少し多いと思われます



国公立大学

国際教養	1	滋賀	1	山口	1	鳥取	2	兵庫県立	13
千葉	1	京都工芸繊維	1	愛媛	1	島根	2	防衛大学校	1
東京都立大学	1	大阪教育	1	高知	1	京都府立	3	清水海上技術短期大学校	
横浜市立	1	奈良女子	1	北九州市立	1	神戸市看護	3		1
信州	1	岡山	1	熊本	1	大阪	6		
富山	1	広島	1	大阪公立	2	神戸	7		
静岡	1	県立広島	1	兵庫教育	2	神戸市外国語	7		68名

私立大学

関西	132	龍谷	17	東洋	3	大阪経済	2	神戸女子	17
関西学院	150	早稲田	4	摂南	15	大阪工業	38	甲南女子	16
同志社	56	上智	10	神戸学院	34	兵庫医科	15	武庫川女子	101
立命館	65	国際基督教	1	追手門学院	13	大和	29	その他	38
京都産業	12	青山学院	1	神戸薬科	4	同志社女子	4		
近畿	184	立教	4	関西外国語	53	京都女子	5		
甲南	94	日本	1	京都外国語	2	神戸女学院	17		1,137名

専修・各種学校

東京ダンス・俳優舞台芸術専門学校	1	関西美容専門学校	1	大阪ホテル・観光ウェディング専門学校	1
日本工学院専門学校	1	関西健康科学専門学校	1		5名

その他

兵庫県職員	1	淡路市職員	1		2名
-------	---	-------	---	--	----

2025年度 教職員異動

退職	来田 雅行	外国語	退職
	瀬川 歩	数学	退職
	眞下 知子	養護	退職
	<常勤講師>		
	今田萌々香	地歴公民	退職
	中須賀 亮	理科	退職
	<事務>		
塚本 誠一	事務職員	退職	

転出	中嶋 秀	教頭	楠高校へ
	永安奈津子	保健体育	須磨翔風高校へ
	富田 庸介	地歴公民	尼崎市立尼崎高校へ
	妹尾 泰明	理科	神港橘高校へ
	阪田 和寛	理科	六甲アイランド高校へ
	伊知地 薫	家庭	科学技術高校へ
	吉本 美和	保健体育	文化スポーツ局スポーツ企画課へ
	清水 惇生	外国語	須磨翔風高校へ
	<常勤講師>		
	直井 裕明	国語	六甲アイランド高校へ
	牧田 朋子	国語	神港橘高校へ
	金岡 麻美	外国語	科学技術高校へ
	清永 莉彩	外国語	神戸工科高校へ
	<事務>		
藤多 宜子	臨時事務職員	六甲アイランド高校へ	

転入	池上 誠朗	教頭	飾磨工業高校より
	浅桐 啓祐	国語	科学技術高校より
	那須 美咲	理科	神港橘高校より
	片山 梓	理科	六甲アイランド高校より
	吉岡美由紀	養護	科学技術高校より
	山本 健晋	地歴公民	新規採用
	習田 環	数学	新規採用
	有本かれな	保健体育	新規採用
	野田 佳伸	外国語	新規採用
	上田 萌絵	外国語	新規採用
	河野 笑佳	家庭	新規採用
	<常勤講師>		
	大戸 弘子	外国語	任期付き教諭 新規
	結城 綾香	地歴公民	須磨翔風高校より
	島原 大輝	保健体育	科学技術高校より
	後藤 俊昭	理科	新規
	内田 朱咲	保健体育	新規
坂本 千裕	外国語	新規	
<事務>			
中村 千佳	事務職員	建設局西部建設事務所より	

本多しず子
カラオケスタジオ
響



〒650-0013
 神戸市中央区花隈町2-17 レスポール花隈1F (市宮花隈駐車場西隣)
 TEL:078-341-3058 自宅TEL:078-371-1384
 携 帯:090-8200-0706 (本多 昭義 S37卒・高14回生)



特定建設業 知事 許可 (特-1) 第114062号
 測 量 業 第 (1) - 36631号

株式会社 ランドグリーン

代表取締役 かん ぎき
 会 長 神 前 憲 一 (S41卒・高18回生)

取締役社長 神 前 友 隆

〒657-0022 神戸市灘区土山町 8-1
 TEL. 078-854-6500
 FAX. 078-854-6555
 E-mail: ken-kobe-benz@royal.ocn.ne.jp



株式会社 東光商会

会長 志水 利達 (サッカー部)
 (S39卒・高16回生)

本 社
 Tel.078-453-2211 Fax.078-453-2171
 〒658-0072 神戸市東灘区岡本 4 丁目 4-6
 090-3716-9667 <http://toko-syokai.co.jp>
 t-shimizu@toko-syokai.co.jp

“公平無私”

行政書士法人 きずな グループ

会 長 森 本 克 幸 (S43卒・高20回生)
 行政書士

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21 神戸印刷センター本館 4F
 TEL (078)453-2168 / FAX (078)453-8789 携帯 090-3289-4851
 E-mail:k-morimoto@kizuna-group.or.jp
<http://www.kizuna-group.com>

行政書士法人 きずな 神戸
 本社オフィス TEL.078-453-3322
 本社オフィス別館 TEL.078-262-1789
 神戸北オフィス TEL.078-453-3477
 大阪オフィス TEL.072-812-1011
 姫路オフィス TEL.079-231-4131
 豊岡オフィス TEL.0796-29-2645

行政書士法人 きずな 東京
 本社品川オフィス TEL.03-5769-0737
 多摩オフィス TEL.042-519-3526

●経営理念●
「人と人との絆を大切に」
 全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に
 人類社会の進歩発展に貢献する

＜グループ会社＞
株式会社 アーリア物流
 車のワンストップサービス・運輸業 TEL.078-453-8792
株式会社 アーリア
 事務請負業・切手売りさばき業務 TEL.078-453-2168

土地・建物の売買から、賃貸マンション運営・管理まで

株式会社 サンビルダー

会長 杉 浩 二 (S45卒・高22回生)
 代表取締役 杉 研 輔 (H18卒・高58回生)

TEL (078)231-5550 FAX (078)231-1200
 〒651-0068 神戸市中央区旗塚通6-2-2 サンビルダー55ビル

神戸市立葺合高等学校

葺合クラブ

ソフトテニス部OB・OG会

会 長 西 川 哲 男 (S51卒・高28回生)



中華菜館
龍郷
RYUKYO
神戸・南京町
〒650-0023
神戸市中央区栄町通1丁目3の16
チャイナコート2F・3F
TEL.078-391-2937
FAX.078-391-2947

営業時間
11:30AM~9:30PM
※ラストオーダー 8:30PM迄

雷良士 (S44卒・高21回生)
雷越威 (S47卒・高24回生)
雷之瑜 (S49卒・高26回生)

本格派中華料理をリーズナブルな価格で

龍郷では御一人様3,400円より御予約を承っております

- ・飲茶コース
御一人様2,500円 (2名より)
- ・南京町コースも御座居ます
御一人様3,400円

●阪神・JR元町駅から南へ徒歩3分
●南京町東横門(大丸神戸店西側)から西へ50メートル

益生號
エキ セイ ゴウ

特選豚肉
自家製焼豚
各種自家製
デリカ食品

〒650-0023 神戸市中央区栄町通1-3-16 チャイナコート1F
TEL(078)331-5058 FAX(078)392-2983

作曲・編曲・ヴァイオリン 東京芸術大学大学院作曲科修了
日本作曲家協議会理事 大阪芸術大学非常勤講師

東京芸大・音大受験について何でもご相談下さい

大政直人
(S47卒・高24回生)

〒201-0004 東京都狛江市岩戸北1-1-1-409
M.P. 090-3574-2581 Fax. 03-3480-3419
E-Mail: liebe@mtj.biglobe.ne.jp

神戸で上方落語を聞こう会

しんき けんぞう
代表 **進水 健三** (S47卒・高24回生)

〒652-0803 神戸市兵庫区大開通 8-2-2-409
携 帯: 090-3674-8308
E-mail: 29shinki@ezweb.ne.jp
パソコン: ken.shinki@nifty.com

学校法人 **二松学舎**

二松学舎大学・二松学舎大学附属高等学校
二松学舎大学附属柏中学校・高等学校

理 事

武山 芳夫
(S47卒・高24回生)

K-print LLC

代表 **黒田 勇** (S47年卒・高24回生)
Isamu Kuroda

K-print 合同会社
650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目 4-8
TEL. 078-302-3990
FAX. 078-302-3991

BALLER'S
Hoop Factory

株式会社 **オンザコート**

代表取締役 **笹谷孝男** (S47卒・高24回生)

650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目4-8
Tel 078-303-3377 Fax 078-303-3379
URL www.onthecourt.jp

酒と憩いとおぼんぎい

天

上田 博司 (S47卒・高24回生)

あなたの知らない
「味で選んだ厳選の地酒」

半合: 750円~
一合: 1150円~

TEL: 078-335-8868

神戸市中央区中山手1丁目
22番10号 象ビル4階

<営業時間>
火~土 18:00~23:00 (LO 22:30)
日曜日 15:00~21:00 (LO 20:30)
定休日 月曜日・火曜日 (祝日営業)

住吉学園

一般財団法人 **住吉学園**

たけ だ おさむ
理事長 **竹 田 統**
(S47卒・高24回生)

〒658-0051
神戸市東灘区住吉本町3丁目3番4号
TEL (078)841-0034 FAX (078)841-0106

葦台高校野球部OB・OG会

会長 柏木 清次郎 (S50卒・高27回生)

葦台高校野球部 OB・OG会の情報を「Amebaブログ」「Facebookページ」及び「筒台会ホームページ」に掲載しております

- 1 「Amebaブログ」
パソコン、スマホで「fukiaibog」のブログと検索してください。
- 2 「Facebookページ」
フェイスブックに登録し、「神戸市立葦台高校野球部ob・og会」と検索してください。(注) 小文字・全角です
- 3 「筒台会ホームページ」
パソコン、スマホで「筒台会」と検索してください。
「同窓の広場」「野球部OB」に掲載しております

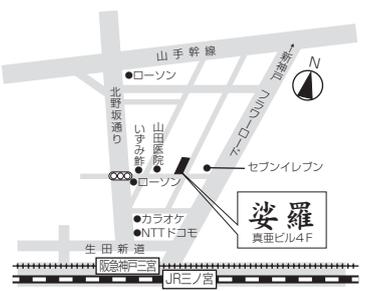
LINE@ 

↑
LINE友達登録からQRコードを読み込んで下さい

スナック
婆さ羅ら
(E-SARA)

野中映里
(S51卒・高28回生)

〒650-0001
神戸市中央区加納町4丁目
9-29-406 神戸真亜ビル4F
TEL 078-331-0305




兵庫県知事(1)第12455号
(公社)不動産保証協会会員
(公社)全日本不動産協会会員

<https://tunaguwa.net> 

代表取締役
新井 智子
(S54卒・高31回生)

株式会社 tunaguwa

〒651-0092
神戸市中央区生田町4丁目6-30
Tel. 078-862-3712
Fax. 078-862-3713
Mail. info@tunaguwa.net

「大黒正宗・仙介・盛典・越乃寒梅・東長・池月・能古見」特約店

吉田酒造

増田 精三
(S56卒・高33回生)

〒657-0823 神戸市灘区天城通4-1-7
TEL:078-861-1855 FAX:078-861-1808

井上不動産株式会社

兵庫県知事(1)第12162号

競売不動産取扱主任者
宅地建物取引士

代表取締役 **井上 浩邦**
(S56卒 高33回生)

〒651-0092 神戸市中央区生田町1丁目1-22 ニッシンビル6F
TEL: 078-862-3886 FAX: 078-862-3887
mail: inoue37@fork.ocn.ne.jp mobile: 090-9624-5193

光明貿易株式会社

信頼/安心の光明貿易グループ



野呂 良雄 (S56年卒・高33回生)
野呂 良材 (S57年卒・高34回生)
野呂 良瑛 (H22年卒・高62回生)

<お問合せ>
電話 078-321-0856
メール komeitrading@gmail.com
雑豆情報サイト <http://komei.cangofu.com/>

NAGATA YUKIO

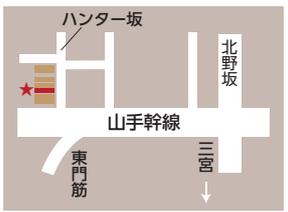
(S56卒・高33)

TEL: 080-5317-4362

Dining N

〒650-0004
兵庫県神戸市中央区中山手通2-10-21
伸野ビル2階
tel. 078-231-3366

Instagram <https://instagram.com/Orx671y3253.8f?igshid=1229dgwtng56>



交通アクセス・JR三ノ宮駅より徒歩10分
営業時間・平日17:00~0:00
土日12:00~0:00
※定休日: 火曜日



神戸市立葦台高等学校

バスケットボール部OB・OG会

筒籠会

会長 谷口 昌樹 (S61卒・高38回生)

□ 地元兵庫・神戸の地にバレエ芸術の夢を! □

一般社団法人 貞松・浜田バレエ団



2025年 公演予定 ※上演予定公演はやむを得ない事情により変更が生じる可能性があります

5/24(土)・25(日) 大阪・関西万博開催記念公演「オランダ・日本インクルーシブダンス共作公演」 神戸文化ホール(中ホール)
5/31(土)・6/1(日) 「ベートーヴェン・ソナタ」 兵庫県立芸術文化センター(阪急中ホール)
9/21(日) 「海賊」全幕 あましんアルカイックホール
12/20(土)・21(日) 「くるみ割り人形」全幕 お伽の国ver./お菓子の国ver. 神戸文化ホール(大ホール)

2026年 3/20(祝金)・21(土) 創作リサイタル37「Decadance」 兵庫県立芸術文化センター(阪急中ホール)
2026年 3/29(日) <埼玉公演>創作リサイタル37「Decadance」 彩の国さいたま芸術劇場

代表 貞松 正一郎
(S57卒・高34回生)

〒657-0822 神戸市灘区畑原通3-6-6
TEL.078-861-2609 FAX.078-801-0308
HP <http://www.sadamatsu-hamada.com>

ENEOS 株式会社 特約店
西村株式会社
 nishimura
 SINCE 1892

代表取締役社長
田中孝幸
 (S61卒・高38回生)

ISO 14001
 CERTIFICATION
 EUROPE
 ISO 14001:2004
 Client Registration No.:2004/95
 本社・大阪営業所

本社 / 神戸市中央区雲井通三丁目1番7号 〒651-0096
 TEL 078-251-6131 / FAX 078-251-6137
 www.nishimura-oil.co.jp

CPA
Hayashi
 Office

Shuichi Hayashi
 公認会計士
 税理士
林 修一
 (H元年卒・高41回生)
 〒541-0042
 大阪市中央区今橋 1-7-3 ハヤシビル
 tel 06-6202-0366 fax 06-6202-0360
 mobile 080-7034-0884
 mail s.hayashi@cpa-hayashi.gr.jp

林 公認会計士事務所

合同会社 T2 設備設計
 T2設備設計

CEO **徳岡 崇**
 Tokuoka Takashi
 (H元年卒 高41回生)

〒651-0084
 神戸市中央区磯辺通 2-1-22 松沢ビル 3F
 福富涼建築研究所内
 HP: 090-8538-0239 FAX: 078-958-7676
 mail: t2setsubi@nifty.com

業務支援ソフトウェア・ファームウェア開発
SystemWorks
 システムワークス

中村 匡宏
 Nakamura Masahiro
 (H4卒・高41回生)

〒658-0021 神戸市東灘区深江本町4-2-16-108
 Mobile 090-1956-0906
 E-mail m.nakamura@system-works.org

コウ設備設計
 電気設備設計・CAD・積算

こう いりん
黄 偉倫 (H元年卒・高41回生)

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13
 携帯: 090-5891-7322
 E-mail: kou30@gaia.eonet.ne.jp

Raffinee【ラフィネ】
 神戸灘区の住宅地にある小さな
 ネイル&ヘアメイク、着付けのサロンです

こう たくう
黄 澤宇

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13
 携帯: 090-5901-4363
 E-mail: kou30@gaia.eonet.ne.jp
 HP: http://yoyo-nhm.girly.jp/index.html

LINE 

鮫つかさ

078-371-5656


 @SUSHI_TSUKASA

計測機器、制御機器、分析機器、精密測定機器の専門商社

株式会社 服部

代表取締役社長 **田島 乾**
 (H11卒・高51回生)

〒657-0038 神戸市灘区深田町2丁目5番9号
 TEL: 078-842-0124 FAX: 078-842-0166
 HP https://www.hattori-kobe.co.jp

H19年卒 59回生
藤原 将正
 神戸市中央区中山手通1-27-8-4階

Instagram 
 @BAR_YABUKI

B A R 神戸ハンター坂
矢吹

花水木
 六甲道店

〒657-0041 神戸市灘区琵琶町1丁目7-1
 TEL&FAX 078-851-5663

同窓会幹事代行承ります。

TEL 0120-953-070

受付時間 月～金 9:30～12:00/13:00～17:00

同窓会のトータルプロデュース企業

株式会社 サラト



アクセス抜群 MICEに最適なホテル

神戸の隣の玄関口「新神戸駅」直結。最大2,500名を収容できる大宴会場「ザ・ボールルーム」、海抜180mからの眺望を存分に満喫いただけるスカイバンケットなど、各種イベントに対応する大・中・小23のスペースをご用意しております。経験豊かなスタッフ、充実のサービスにより、イベントを成功へと導きます。

ANAクラウンプラザホテル神戸
 〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目
 Tel 078-291-1121 Fax 078-291-1154
 www.anacrowneplaza-kobe.jp

筒台会事務局からのお知らせ

●卒業年度（昭和・平成・令和）、回生（普通・国際）、お名前を記入の上、下記内容は筒台会メールアドレスに送信してください

- ① 各種お問合せ。
- ② 逝去・住所変更等の名簿に関すること。
- ③ 同期会、クラブOBOG会の開催情報。開催結果は記事写真を添えて送信して下さい。ホームページ「同窓生の広場」と筒台会報「筒台会だより」に掲載。
- ④ アドレスはメーリングリストに登録します。

●筒台会報について

- ① 毎年5月に発行しています。
- ② 発送は、原則40才以上の学年の方、協力金を頂いている方、卒業後3年間の方。
- ③ 2025年は昨年同様全員の方に発送いたします。

●会報協力金（2,000円）運営協力金（1口1,000円）について

- ① 会計仕訳の都合上、出来るだけ7月末までをお願いいたします。

- ② 会報協力金2,000円運営協力金1,000円合計3,000円のお振込みは「バーコード用紙」をお使いください。2026年1月31日までご使用できます。
- ③ 会報協力金2,000円、運営協力金2口以上は郵便局「ゆうちょ銀行」宛の振込用紙をお使いください。
- ④ 原則2月末までにご入金の方を筒台会報に掲載させていただきます。

●広告について

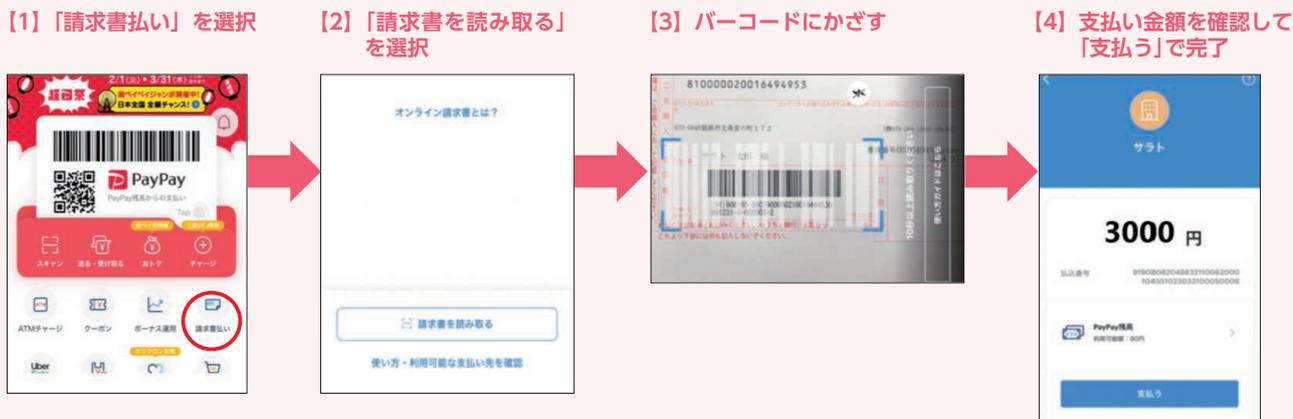
- ① 画像と共にメールアドレスまで送信してください。
- ② 筒台会報掲載の広告は毎年2月末までに。掲載料1マス10,000円
- ③ ホームページ掲載バナー広告は随時募集。年間掲載料12,000円

筒台会メールアドレス
todaikai@todaikai.net

コンビニ対応の振込用紙はバーコードを読み取ることでスマホ決済が可能です。

PayPay・**LINE Pay**・**au PAY**・**PayB** での支払いができます。

※スマホ決済手順について（PayPayを例として記載）



- ※入金先として「サラト」が表示されますが、ご安心ください。
- ※「サラト」は会報発送、名簿管理、収納代行業を依頼している会社です。
- ※金額や住所等の変更はできません。（コンビニも同様です）

この人 KONOHITONI KIKU に聞く

Profile Interview

葺合高校OB・OGで各界、各層で活躍しておられる方々にお聞きしました。

- 1 氏名
- 2 職業
- 3 卒業年度
- 4 その他
- 5 現在の活動状況
- 6 この道に入るきっかけ
- 7 この道に入って一番うれしかったこと苦しかったこと
- 8 将来の目標
- 9 葺高時代の一番の思い出
- 10 筒台会会員に一言



現在の私です (2024年4月)

1 植田 安洋 (うえだ やすひろ)

2 医師

3 平成6年3月卒業 46回生

4 稗田幼稚園→鶴甲小学校→長峰中学校→葺合高校→神戸大学→パソコンメーカー→派遣社員→香川医科大学 (現 香川大学)

まず初めに、私がこの筒台会報へ寄稿することを強くご推薦頂いた昭和48年卒の加藤やえ子様に感謝申し上げますとともに心より哀悼の意を捧げたいと思います。大変残念なことに加藤様はこの会報をご覧になることなく2024年2月26日ご逝去されました。加藤様と私の出会いはある病院の診察室でした。お母さまの受診の付き添いで来られ、以降お母さまやご本人の受診で定期的に顔を合わせるようになりました。初めてお会いした時から4年程経った時です。診察室に入って来られるなり「先生、葺合高校出身なん？」と言

われ、以降、患者と医師という関係だけでなく先輩と後輩という関係になり急に親しさが増したのを覚えています。ちょうど勤務先が変わって病院ホームページの医師紹介欄に出身高校まで記載されていたのを加藤様をご覧になり、葺高の同窓生ということが分かったそうです。

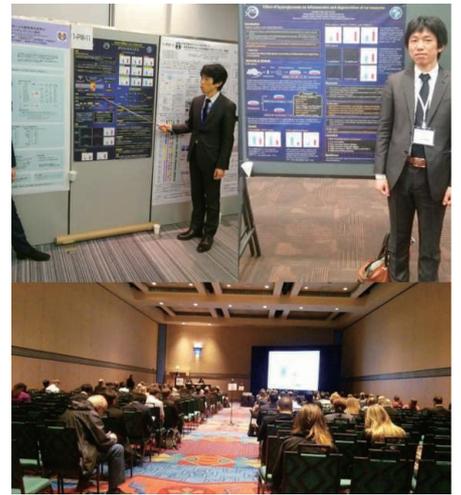


卒業後1年目の研修医と手術中 (奥が私)

5 現在は一般病院で整形外科医として勤務しており、外来診療、手術、施設への往診などを行っています。勤務のない日は他の病院で非常勤職員として勤務しています。

6 高校生の時は〇〇大学に行きたいとありましたが、受験には失敗し1浪の末に神戸大学農学部に入學しました。家から一番近くて一番合格出来そうなところという安易な理由で入学し、その先のことはあまり考えていませんでした。何しろ浪人生活が嫌で嫌で早く遊びたい、大学生活を謳歌したいという気持ちしかありませんでしたので、本来の目標とは異なる道を選択することとなりました。大学はそれなりに楽しい日々を送りましたが、ろくに勉強もせず、自己研鑽もせずで超氷河期の就職活動も遅れをとり散々な結果でした。卒業後はパソコンメーカーで勤めるようになり、仕事が嫌というわけではなかったのですが、「何か違うなあ、このままここでずっと生きていくのかあ…」と、漠然とした不安を持ちつつ日々悶々と過ごしていました。そして、10年後の自分がどうなっているか、どんな自分でありたいかを改めて考えるようになり (もっと早く考えるべきでしたが)、今の道は自分には合っていないと根拠のない確信を得て進路変更を決め、退職して派遣社員と受験生の2足の草鞋を履くこととなりました。1回目の受験は失敗、2回目の2002年に香川医科大学へ入学することとなりました。数ある選択肢の中から何故医師を選んだかは、親族にも医師が多かったですし、高校では理系クラスだったこともあり元々興味はありましたので自然とその道を志すようになりました。今のところはこの職業は自分には合っていると思えますし、選んだ道は正解だったと思っていますので、この先もずっと正解だったと思いつけられるよう頑張っていきたいと思っています。

7 両親が喜んでくれたこと、多分安心させられたことです。仕事では嬉しかったという



学会での発表 (海外での講演の質疑応答は当然英語ですので、もっと喋れるように勉強しておけばよかったと痛感します)

特別な出来事はありません。自分の知識や技術を活かせる仕事に就けていることに日々充足感とやりがいを感じています。苦しかったことは医師になりたての研修医の1年間です。知識も技術も経験も不足しており、分からないことだらけで、ほぼ毎日夜中まで書物を漁って勉強したり調べたり、臨床の場でもその通りなのか身体所見を取ったり、検査データを見たり、本当に大変でした。

8 漠然とはありますが、自分の存在価値を向上させるということをしていきたいと思っています。

9 確か3年生の時だったと思いますが、葺高の卒業生でジャズピアニストの小曾根真さんが文化祭に来られて、演奏を聞かせて下さったことです。父が自作の真空管アンプとスピーカーでいつもジャズを聞いていたので、私の耳にも自然と入って来てはいたのですが、初めて生で聞くプロの演奏に圧倒され、大変感動を覚え、文化祭の実行委員の方たちには‘よくぞ呼んでくれた!’と思ったものです。それからは小曾根さんのCDを購入してよく聞いていましたし、Kiss FMのOZMIC NOTESという小曾根さんがパーソナリティをされていた番組をいつも聞いていました。

10 これまで錚々たる先輩、後輩方が寄稿されてきた中、大した業績や経歴もない私に執筆の機会を下さり誠にありがとうございます。葺合高校の在生、卒業生の益々のご活躍と筒台会のご発展を心より祈念しております。



学会では観光する時間も楽しみの一つです (フロリダ ディズニーワールド、2017WBC、トップガンのロケ地 Kansas City Barbeque、空母ミッドウェイの甲板)

2025年度 筒台会役員 (案)

顧問(常任)

10代校長	竹内 静夫
13代校長	大月 民義
15代校長	小嶋 良平
16代校長	山崎 秀昭
17代校長	油谷 健夫
18代校長	二宮 尊志
19代校長	田中 一好
20代校長	田阪 義英
21代校長	西尾 勝
22代校長	片山 忠政
24代校長	大野 毅
25代校長	清家 豊
26代校長	森田 哲司(現校長)

相談役(常任)

高8	山西 乙平
高11	松宮 功
高16	志水 利達
高18	古川 浩
高21	織戸 新
高24	兼氏 敏幸

会 長	高33	今井恵美子
副 会 長	高33	増田 精三
副 会 長	高33	遅 秀蘭
副 会 長 東京支部長	高24	武山 芳夫
総 務	高22	坂本 裕子
	高24	黒田 勇
	高24	小林 伸子
	高30	根津 秀子
	高41	黄 偉倫
	高44	中村 匡宏
会 計	高38	谷口 昌樹
	高38	田中 孝幸
	高43	森下 充朗
会 計 監 査	高22	石谷 健次
	高33	酒井 洋一
事 務 局	高47	黒田理恵子 (葺台高校)
	国4	竹中 淳 (葺台高校)

❖ 2024年度 会務報告 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	出席者数	会 場
1 2024年4月10日(水) 第1回役員会 筒台会報記事状況、幹事総会内容	8名	中央区 文化センター
2 6月19日(水) 第2回役員会 定時総会懇親会進行打合せ出席者確認	12名	中央区 文化センター
3 6月29日(土) 筒台会定時総会・懇親会		ANAクラウン プラザ神戸
4 9月4日(水) 第3回役員会 引継事項、名簿管理、次年度定時総会日程	11名	中央区 文化センター
5 9月22日(金) 母校体育大会	3名	須磨アリーナ
6 10月9日(水) 第4回役員会 学校行事、名簿管理会社と懇談	14名	中央区 文化センター
7 11月13日(水) 第5回役員会 筒台会報内容について	9名	中央区 文化センター
8 2025年2月19日(水) 第6回役員会	8名	中央区 文化センター
9 2月27日(木) 筒台会入会式	2名	母校フェニックス ホール
10 2月28日(金) 母校卒業式	3名	母校講堂
11 3月12日(水) 第7回役員会	10名	中央区 文化センター

2025年度事業計画(案)

1. 会員相互の親睦と交流の促進を図る
 - ①定時総会、懇親会への参加
 - ②同期会、OB・OG会
2. 筒台会報の充実と共にメールマガジンでの配信
3. 母校及び在校生の支援
 - ①部活動や顕著な文化活動などへの幅広い支援
 - ②SNSによる情報発信
4. 筒台会ホームページを活用した広報活動



写真提供：葺台高校写真部

◎2024年度 決算報告書◎

(2024年4月1日～2025年3月31日)
単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	12,739,765		
会費	3,747,366	総会費	1,147,910
総会参加費	316,000	会議費	60,028
会報協力金	1,572,000	事業費	2,198,350
(内訳)		(内訳)	
会報収入	1,162,000	管理費	341,950
会報広告料	410,000	国際協力金	200,000
		部活動支援金	800,000
運営協力金	985,000	卒業記念品	556,400
雑収入	25,260	フェニックス助成金	100,000
(内訳)		教育推進費	200,000
パンナー広告料	24,000		
受取利息	1,260	通信費	2,094,707
その他	0	印刷費	1,122,302
		慶弔費	101,810
		交通費	98,540
		東京支部助成金	300,000
		事務費	19,470
		手数料	115,039
小計	6,645,626	小計	7,258,156
		次年度繰越金	12,127,235
合計	19,385,391	合計	19,385,391

◎2025年度 予算(案)◎

(2025年4月1日～2026年3月31日)
単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	12,127,235		
会費	3,900,000	総会費	1,500,000
総会参加費	350,000	会議費	100,000
会報協力金	1,600,000	事業費	2,300,000
(内訳)		(内訳)	
会報収入	1,190,000	管理費	350,000
会報広告料	410,000	国際協力金	300,000
		部活動支援金	800,000
運営協力金	1,000,000	卒業記念品	550,000
雑収入	30,000	フェニックス助成金	100,000
(内訳)		教育推進費	200,000
パンナー広告料	24,000		
受取利息	6,000	通信費	2,300,000
その他	0	印刷費	1,200,000
		慶弔費	150,000
		交通費	100,000
		東京支部助成金	200,000
		事務費	40,000
		手数料	150,000
小計	6,880,000	小計	8,040,000
		次年度繰越金	10,967,235
合計	19,007,235	合計	19,007,235

次年度繰越金の状況 単位：円

経常通帳	1,901,237
定期預金	2,501,890
郵便貯金	6,289,218
郵便振替	934,890
現金	500,000
合計	12,127,235

◎会計監査報告◎

上記各項目を監査した結果、適正であることを確認します。
2025年4月6日会計監査 石谷 健次
会計監査 酒井 洋一神戸市立葺合高等学校
筒台会

2025年度

定時総会及び懇親会

日時 2025年6月28日(土)

受付 16:00～

定時総会 16:30～

懇親会 17:00～

終了 19:00(予定)

場所 ANAクラウンプラザホテル神戸

～議事次第～

1. 開会の辞
2. 議長選出
3. 2024年度会務報告
4. 第1号議案
2024年度決算・監査報告
5. 第2号議案
2025年度役員改選案
6. 第3号議案
2025年度事業計画案
7. 第4号議案
2025年度予算案
8. 閉会の辞

～懇親会～

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 母校助成金目録贈呈
5. 東京支部活動報告
6. 第一中学校校歌斉唱
7. 乾杯
8. 会食&歓談
9. アトラクション
10. 葺合高校校歌斉唱
11. 万歳三唱
12. 閉会の辞
終了後記念写真

2025年度 筒台会定時総会・懇親会のご案内

KOBE

日時 / 2025年6月28日(土)
場所 / ANAクラウンプラザホテル神戸
 神戸市中央区北野町1丁目
 TEL (078) 291-1121 (代表)
 www.anacrowneplaza-kobe.jp



- 内容**
- 受付開始** 16:00～
 - 定時総会・懇親会** 16:30～The Ballroom(3)
全員着席にて行います
 - アトラクション** 卒業生所属楽団による
サクソ／フルートアンサンブル

- 会費**
- 神戸市立第一中学校卒業生…………… ご招待
 - 2021年(令和3年3月)以前の卒業生…………… ¥7,000
 - 2022～2024年(令和4年～6年3月)卒業生…………… ¥2,000
 - 2025年(令和7年3月)卒業生…………… ご招待

年に一度、同窓生が一堂に集う総会・懇親会にお誘いあわせの上、ご出席していただきますようお願い申し上げます。

筒台会会長 兼 氏 敏 幸



写真撮影：2024年6月29日

2025年度 筒台会東京支部定時総会・懇親会のご案内

TOKYO

日時 / 2025年5月24日(土)
場所 / 小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21F 遙 (HARUKA)
 東京都渋谷区代々木2-2-1
 TEL (03) 5354-0111(代表)
 ※JR・小田急線・京王線他 新宿駅「南口」より徒歩3分

- 内容**
- 受付開始** 16:00～
 - 総会・懇親会** 16:30～19:30

- 会費**
- 神戸市立第一中学校卒業生…………… ご招待
 - 一般会員…………… ¥7,000
 - ご夫婦割り…………… ¥10,000
 - 20代社会人(2014年3月卒業生以降)…………… ¥5,000
 - 2022年3月～2024年3月卒業生…………… ¥1,000
 - 2025年3月卒業生…………… ご招待

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
 神戸市立第一中学、葺合高校の卒業生で東京近隣に在住の方々にお集まり戴き、上記の通り総会並びに懇親会を開催いたします。是非ご出席を賜り旧交をあたためていただきたく存じます。

筒台会東京支部 支部長 武 山 芳 夫

